

Library Information

図書室からのお知らせ

■本の入荷について

図書室では、新刊本や話題の本など、新しい本を入荷しています。

本のリクエストについても、図書室カウンターにて受け付けています。皆さんの読みたい本や気になる本などがありましたら、お知らせください。

また、お探しの本などがありましたら、お気軽にカウンターにご相談ください。

- 図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447(内線331)
✉klg110@town.kosa.lg.jp

「ニート忍者」風太郎の奇妙な運命
万城目 学著 / 『とっぴんぱらりの風太郎』

文藝春秋

小説

天下は豊臣から徳川へ。伊賀を追い出され、京でぼんくらな日々を送る「ニート忍者」の風太郎の人生は、1個のひょうたんのせいで奇妙な方向へ転がってゆく。戦乱のただ中、燃え盛る大阪城天守閣を目指す風太郎の運命は…。風太郎の不器用なまでの真っすぐさ、仲間との絆に思わずホロリ。ページをめくる手が止まらなくなる1冊です。

いつもと違うクリスマスとお正月を
朝日 勇著 / 『おりがみでクリスマスとお正月』

パッチワーク通信社

娯楽教養

折り紙作家、朝日勇のクリスマスとお正月の作品集。クリスマスのイルミネーションとオーナメント、新春に彩りを添える祝いの小物、新春を祝う正月飾りなど、クリスマスとお正月をテーマにした作品と、その折り方を紹介します。親子で作るのも楽しいですね。手作りの折り紙飾りで、いつもと違うクリスマスとお正月を迎えましょう！

絵画の「名医」が語る修復の裏側
岩井 希久子著 / 『モネ、ゴッホ、ピカソも治療した絵のお医者さん』

美術出版社

一般書

熊本県出身で、35年間日本の絵画修復の第一線で活躍する著者。修復家になった経緯から、修復を手掛ける中で起こった数々のドラマ、修復家だけが知っている名画の秘密などが語られている。また、著者の卓越した技術によって、絵画が息を吹き返す様子は、鮮やかな色彩が本当に見えてくるよう。修復に懸ける情熱がいっぱい詰まった1冊。

おばけへの優しさがあふれた絵本
せな けいこ作 / 『クリスマスのおばけ』

ポプラ社

児童書

クリスマスの日、おばけのこどもはどうしているのかな？わたしはパパからもママからもプレゼントをもらえて、ケーキも食べられるけど、おばけちゃんは何にももらえないのかな。おばけのことを思いやる女の子は、ママにあることをおねがいして…。クリスマスにぴったりの、やさしい気持ちにあふれた作品。読み聞かせにもおすすめ。

町生涯学習センター図書室のご利用について

- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎週火曜日、年末年始
- 貸出冊数・期間 1人3冊まで、8日間

雪の炎という題から、どんな話を予想されるだろうか。

「雪の炎」という言葉はないが、地吹雪のことをあらわす意味にしたと著者は述べている。地吹雪の中を進む登山者の様子を想像できるであろうか。

この作品は、日本百名山の1つである谷川岳縦走中の遭難事故を話題としている。登られた方ならもちろん、そうでない方でも、推理的要素が入っており

今月の案内人



野口 正史さん

入っており

～ My Favorite Story ～

Read This Story!

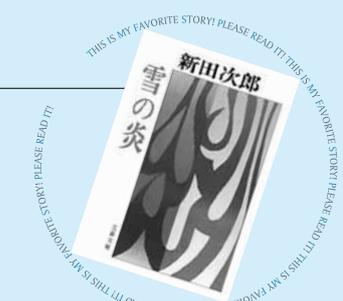
私のおすすめ図書

『雪の炎』(新田 次郎著)

別名「魔の山」と呼ばれる谷川岳で、華村敏雄は疲労凍死した。兄の死に疑問を持った妹・名菜枝は、さまざまな人物と係わりながら真相を究明する。

十分楽しめるのではないかと思います。

兄がリーダーを務めた5人のパーティが、谷川岳を縦走中に遭難した。そして、死んだのは兄だけだった。兄の死に疑問を持った妹は、その真相を究明しようと決心する。果たして、事故死か、自殺か、他殺か。このパーティに何が起こったのか。最後に、その夜の秘密が明らかになる。



気象学者でもあり気象観測の経験を持つ小説家であるだけに、読者は、そのすばらしい自然描写などを味わいながらも、山の厳しさや怖さ、さらには山男の気概や優しさとは何かということについても考えさせられる作品である。

トピック

優良公民館職員に高田館長

9月27日(金)水俣市で、熊本県社会教育研究大会及び公民館大会が開催され、高田康夫町公民館長が県優良公民館職員として表彰されました。

高田館長は、長年にわたり公民館職員として職務に励み、地域社会の発展と生涯学習の振興に貢献。「このたびの受賞は、町公民館の職員と町内の自治公民館の皆さまのご協力のおかげだと感謝しております」と話しました。

▶表彰された高田町公民館長



- 公民館講座や町民大学などに関するお申し込み・お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447(内線321)
✉klg110@town.kosa.lg.jp

◀郷土の歴史を訪ねて
山都町で紅葉などを見学

11月7日(木) 町公民館主催講座「郷土の歴史を訪ねて」を開催し、山都町を訪れました。

参加者24人は、長さ390^{cm}、高さ140^{cm}のつり橋である鮎の瀬大橋か



▲神武天皇の孫・健甕竜命を祭る弊立神宮に参拝する参加者

ら木々の紅葉を見学した後、同町の特産品であるブルーベリーを使った加工品などを取り揃えるそよ風

パークで、地元のお母さんたちの手作りによるバイキング料理に舌鼓を打ちました。

昼食後は、日向往還の宿場町として栄え、活気にあふれた馬見原商店街の美しい白壁通りの町並み、神武天皇の孫・健甕竜命(たけいわたつのみこと)を祭る弊立(へいたて)神宮、人形浄瑠璃芝居の清和文楽館などを見学しました。

▶町民大学

ひざ・腰の痛みと付き合う

11月13日(水) 町生涯学習センターで、谷田病院理学療法士・仙頭城二さんを講師に迎え、町民大学講演会「ひざの痛み・腰の痛みとの付き合い方」が開催されました。

参加者の3〜4割はひざ・腰の痛みに悩んでおり、仙頭さんは、ひざの痛みは老化、肥満、筋力の低下や



▲仙頭さんの指導の下、痛みを和らげる体操を実践する参加者

ひざの酷使によって、また、腰の痛みはストレスなどから引き起こされ、足のしびれにつながることを説明。参加者は、ひざや腰に負担を掛けない、周りの筋肉を鍛える、無理をしない、冷やさない、体操をするなど、痛みと上手に付き合う方法を学習しました。

Human Rights

人権～心豊かに暮らすために～

子どもたちも、いじめや差別をなくすため、考え・つながり・行動しています!

10月12日(土)熊本市東区のパークドーム熊本で、「熊本県人権子ども集会」が開催。本町の学校からは、先生方をはじめ小学生14人、中学生27人、高校生9人が参加しました。

体験・活動報告として、菊陽北小学校からは、不登校だった女子生徒が集会所での学習会に参加していくうちに、ありのままの自分を受け入れてくれる仲間ができ、学校へ登校することができるようになったことが報告されました。芦北佐敷中学校

からは、人権宣言3か条をつくり、それを基に各クラスで具体的に考え行動しているとの報告がありました。

また、参加者全員でヒット曲「世界に一つだけの花」を手話で表現し、会場が1つになりました。

【熊本県人権子ども集会アピール】

部落差別をはじめさまざまな差別やいじめ、インターネットでの悪口などで、人を傷つけたり、苦しめたりする事件が数多く起きています。(中略)なぜ、差別やいじめはなくなるのでしょうか。人は、自分と違う生活や考えをしている人を仲間はずれにしようとしません。例えば

携帯やインターネットのコミュニティサイトです。書き込まれた事柄やうわさなどを信じ込み、この人はこんな人だと決めつけ、知らず知らずのうちに他人を傷つけてしまっていることもあり、それが差別につながることもあります。(中略)あなたが苦しいことに耐えられなくなったとき、周りの仲間に伝えてください。(中略)過去の自分を変えることはできなくても、未来の自分を変えることができます。皆さん、自分の気持ちを伝え合い、差別やいじめをなくすために、行動する一歩を、今、ここから踏み出しましょう。